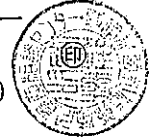




平成 30 年度 事業報告書

平成 30 年度 (平成 30 年 9 月 1 日～令和 1 年 8 月 31 日) の事業計画に基づき以下のとおり事業を実施し、令和 1 年 11 月 21 日に開催した総会に、監査報告書を添付して当該事業に係る決算案を諮ったところ、議決 (承認) されたので報告します。

令和 1 年 11 月 28 日
特定非営利活動法人資産相談センター
理事長 河崎 陽子
電話番号 048-816-2100



1 事業の成果

平成 30 年度は 16 期目になるが、相談事業の充実、活動内容の普及と他団体との協働活動を中心に、次に挙げる基本活動を主体として実施した。

(1) 基本活動 (正会員の全員参加を前提とする活動)

- ① 不特定多数の団体および個人を対象とした相談活動
- ② 不特定多数の団体および個人を対象とした社会教育活動
- ③ 不特定多数の団体および個人を対象とした経済活性化活動
- ④ 情報発信活動
- ⑤ 相談事例の調査、研究活動
- ⑥ 他の団体、公的機関・組織との協力、連携、交渉活動

(2) 実施体制の整備

- ① 会員の拡充
- ② 定款施行細則、倫理規定等の整備
- ③ 会員データベース化
- ④ 会員ネットワーク化
- ⑤ 事務局体制の強化

(3) 30 年度の事業概要の報告

① 相続・資産の相談事業

相続税法の改正が一般に浸透し、引き続き相続に関する相談が多数。期間内の相談受付件数は 75 件と昨年度より増加したものの、成約率は約 6 割と若干減少した。相続ビジネスが浸透により、相談者も他の様々な団体との比較・検討していることがうかがえる。また、社会構造の変化や、外国人の増加に伴い、相続案件もグローバルな視点が必要とされているのを実感する。受け入れ態勢を強化し、引き続き、業務拡大へつなげたい。

② 情報発信活動

平成 30 年 12 月 11 日、イオン北浦和店にて「幸せの黄色いレシート」キャンペーンに参加。店頭にて活動案内を配布し、相談ブースを設け簡単な相談を受けた。

③ 営業活動の拡充

営業活動の充実を図るべく、オリジナルのキャラクターを作成しパンフレットのデザイナー一新。今後、作成中のエンディングノートとの連携を図りたい。

④ 会員数

本年度は、新規入会者はいなかった。更なる事業展開のために、新会員確保に努めたい。

⑤ 会員研修

なかなか多数の参加を得られず、会員間の情報交換の機会の確保に苦慮している。今後、研修内容を検討したい。

2 事業の実施に関する事項（平成30年9月1日～令和1年8月31日）特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の範囲及び人数	
相談会	会場相談・個別相談等	年75回程度	埼玉県全域	15名	周辺地域	多数
助言・支援・教育	相談員派遣事業	75回	埼玉県全域	1名	不特定	多数
	電話相談・メール相談等	随時	事務局	8名	国内	150
相談事例の調査・研究	研究会等	随時	事務局	1名	県内	0
相談事例の編纂・刊行	相談事例の編纂・刊行	随時	事務局	1名	県内	0
活動成果発表 (情報発信 広告)	高齢者福祉情報マップ運営管理事業	随時	事務局・	2名	不特定	多数
	ホームページ制作等	随時	事務局	1名	不特定	多数
	パンフレット制作・配布	随時	事務局	2名	周辺地域	1200
	登録団体イベント参加	1回	事務局	1名	周辺地域	多数
	営業案内チラシ制作・配布	随時	事務局	2名	県内	2000
	地域情報紙（タウンページ）	随時	事務局	1名	さいたま市	多数
会報発行	会報制作・発行・送付	随時	事務局	1名	会員及び一般市民	40

特定非営利活動 活動計算書
平成30年9月1日から令和1年8月31日まで

(NPO法人 資産相談センター)

(単位:円)

科目	金額	小計	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	192,000		
賛助会員受取会費	50,000		
2 事業収益			
セミナー収益			
相談会収益	2,026,234	2,268,234	
3 受取寄付金			
受取寄付金	15,124		
4 その他収益			
施設等受入評価益	600,000		
ボランティア等役務提供評価益	983,765		
受取利息	29		
雑収益	0	1,598,918	
経常収益計 (A)			3,867,152
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
ボランティア評価費用	787,012		
支払報酬	219,258		
アルバイト費	160,000		
福利厚生費	0		
人件費計	1,166,270		
講師謝金	0		
施設等評価費用	480,000		
旅費交通費	12,000		
通信費	97,280		
広告宣伝費	1,324,600		
交際費	33,000		
会議費	13,513		
ホームページ制作費	0		
支払保険料	4,416		
消耗品費	10,510		
租税公課	0		
事務用品費	8,794		
支払手数料	5,477		
印刷製本費	119,233		
その他経費計	2,108,823		

事業費計		3,275,093	
2 管理費			
(1)人件費			
ボランティア評価費用	196,753		
アルバイト費	40,000		
福利厚生費	0		
人件費計	236,753		
(2)その他経費			
施設等評価費用	120,000		
通信費	24,320		
支払保険料	1,104		
消耗品費	2,628		
事務用品費	2,199		
支払手数料	1,369		
印刷製本費	29,807		
雑費			
その他経費計	181,427		
管理費計		418,180	
経常費用計 (B)			3,693,273
当期経常増減額 (A-B)			173,879
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計 (C)			0
Ⅳ 経常外費用			
1 過年度損益修正損			18
経常外費用計 (D)			18
①当期正味財産増減額(A-B+C-D)			173,861
②前期繰越正味財産額			3,326,039
次期繰越正味財産額(①+②)			3,499,900

特定非営利活動 貸借対照表

令和1年8月31日現在

(NPO法人 資産相談センター)

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	3,491,832		
定期預金	0		
未収金	12,000		
仮払金			
流動資産合計		3,503,832	
2 固定資産			
(1)有形固定資産	0		
(2)無形固定資産	0		
(3)投資その他の資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計(A)			3,503,832
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0		
未払費用	3,932		
流動負債合計		3,932	
2 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計(B)			3,932
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		3,326,039	
当期正味財産増減額		173,861	
正味財産合計(C)			3,499,900
負債及び正味財産合計(B)+(C)			3,503,832

財 産 目 録

令和1年8月31日現在

(NPO法人 資産相談センター)

(単位:円)

科目	数量	金額		
I 資産の部				
1 流動資産				
小口現金		8,114		
普通預金				
埼玉りそな銀行/さいたま営業部	1口	3,337,718		
ゆうちょ銀行/振替口座	1口	146,000		
未収金	1件	12,000		
前払費用		0		
流動資産合計			3,503,832	
2 固定資産				
		0		
固定資産合計			0	
資産合計(A)				3,503,832
II 負債の部				
1 流動負債				
未払費用	1件	3,932		
		0		
流動負債合計			3,932	
2 固定負債				
		0		
固定負債合計			0	
負債合計(B)				3,932
正味財産(C)				3,499,900

計算書類に対する注記

(NPO法人 資産相談センター)

1 重要な会計方針

活動計算書の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正)
NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却
該当なし

(2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。
また計上額の算定方法は「2. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(3) ボランティアによる役務の提供を受けた場合の会計処理
ボランティアによる役務の提供は、「3. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(4) 消費税等の会計処理
消費税は税込経理によっています。

該当なし

(6) 引当金の計上基準
該当なし

2 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

内容	金額	算定方法
アステリVIP 事務所使用料	600,000	アステリVIP使用料は、賃貸契約により算定しています。

3 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

内容	金額	算定方法
相談料 @5,000円×37件	185,000	単価は弊社規定によって算定しています。
事務局人件費 @1,200円×209h @1,230円×445.5h	798,765	単価は弊社規定によって算定しています。